

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第27号

2024.6.21

子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動⑧

【6年「埋蔵文化財センターでの歴史学習」(講師：埋蔵文化財センターの職員の方々)】

19日に6年生は、大仙市の県埋蔵文化財センターに出かけて、石器時代や縄文時代の暮らしや払田の柵についての歴史学習を行いました。埋蔵文化財センターは、秋田県の考古学の拠点になっている施設です。子どもたちは、土器の実物を持たせてもらったり、実際の石器を手にしてその利用方法を考えたりするなど、学校では体験することができない活動を行うことができました。実物が醸し出す迫力に触れることで、子どもたちの興味関心は一層高まりました。



また、その他にもセンター内に展示している様々な出土品について解説していただいたり、「払田の柵」跡に向いてその歴史的な価値を教わったりと、地域にある貴重な歴史遺産について、たっぷり学ぶことができました。



見所満載の県埋蔵文化財センター。夏休み等に、ご家族で訪れてみるのはいかがでしょうか。

大変な作業もみんなで協力して！ ～プール清掃(6年)～

18日には、6年生がプール清掃を行ってくれました。毎年、使用前のプールは、葉っぱや泥などでかなり汚れているのですが、技師の〇〇さんや〇〇さん、保健室の〇〇先生、事務の〇〇先生、〇〇先生がていねいに下処理をしてくれました。おかげで6年生の作業は順調に進み、時間内にプールは見違えるほどきれいになりました。

6年生は、プールサイドのシートを協力して敷き詰めたり、床や壁の汚れやぬめりをたわしがけをして取ったり、汚れた水を排水溝へ押し流したりと時間いっぱい作業をしてくれました。太陽学年の6年生には、男女が協力して作業することができるよさが見られました。また、進んで活動できる場所もさすが6年生。みんなが使うプールを上級生である自分たちがきれいにするんだ！という意気込みが感じられました。

6年生がきれいにしてくれたプールは、水温の上昇を待って、来週には使うことができる予定です。全校の子どもたちには、今年も様々な泳ぎや水遊びに挑戦するプール学習にしてほしいものです。



☆プール清掃の写真は「佐藤写真」さんから提供してもらいました。